

令和4年度新SBIR制度加速事業(フェーズ1、2) 評価結果および令和5年度BRIDGE予算配分額

対象施策	評価項目	施策実施機関による各項目の評価(自己評価)	施策実施機関による施策の総合評価(自己評価)	各項目の総合評価	施策の総合評価	評価のポイント	令和5年度BRIDGE予算各省要求額	令和5年度BRIDGE予算配分額
【科学技術振興機構(JST)】 大学発新産業創出プログラム(START)プロジェクト推進型(SBIRフェーズ1支援)	1. 計画に示した取組の着実な実施	B	A	A	A	相対的に十分な数の応募・採択がなされ、多くの案件がフェーズ2に繋がる可能性を示しており、事業に対する満足度が高く、現行の事業運営に必要な形式を整えていること等が評価され、目標を上回る成果が得られていることで「A」と認められる。	67,680千円	56,640千円
	2. 取組の効果	A		A				
	3. 事業体系の構築	A		A				
	4. 「指定補助金等の交付等に関する指針」の実施	B		A				
【新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)】 研究開発型スタートアップ支援事業(SBIR推進プログラム)	1. 計画に示した取組の着実な実施	C	B	C	B	応募件数を増やすことや将来的なニーズ元省庁における採用に向けての取り組み、サポートの体制構築が不十分等が課題ではあるが、各案件の開発目標は達成され、採択された案件の全てが起業済みであることは評価され、目標を達していることで「B」と認められる。	594,000千円	324,118千円
	2. 取組の効果	B		B				
	3. 事業体系の構築	B		B				
	4. 「指定補助金等の交付等に関する指針」の実施	A		B				
【生物系特定産業技術研究支援センター(BRAIN)】 スタートアップ総合支援プログラム(SBIR支援)	1. 計画に示した取組の着実な実施	A	A	A	A	研究開発が順調に進行し、フェーズ2への目標達成が一部繰り上がるなどの成果を出し、フェーズ2のアプローチとして優れ、他省庁との連携やマッチングイベントなどの多彩な活動を行っていること等が評価され、目標を上回る成果が得られていることで「A」と認められる。	120,000千円	70,000千円
	2. 取組の効果	B		B				
	3. 事業体系の構築	A		B				
	4. 「指定補助金等の交付等に関する指針」の実施	A		A				
【国土交通省】 交通運輸技術開発推進制度	1. 計画に示した取組の着実な実施	A	A	B	B	自治体や省庁の調達に向けた支援効果は課題ではあるが、目標に定めた採択数を得ており、必要な事業体制を構築し、計画を遅延なく順調に進捗させていること等が評価され、目標を達していることで「B」と認められる。	84,462千円	67,692千円
	2. 取組の効果	A		B				
	3. 事業体系の構築	B		B				
	4. 「指定補助金等の交付等に関する指針」の実施	A		A				

【評価方法】

評価項目の重み付けは同じとする。

①各委員は5段階*で評価

②各項目の総合評価は、各委員の評価を踏まえ、座長が5段階で評価を決定。

③施策の総合評価は、各項目の総合評価を踏まえ、座長が5段階で評価を決定。

*「S」(非常に優れている)、「A」(優れている)、「B」(順調である)、「C」(やや不十分である)、「D」(不十分である) 目標達成でB判定とする。